



■この度の東日本大震災により被災された方々に心よりお見舞申し上げます。
皆様の安全と一日も早い復興をお祈り申し上げます。

焼津商工会議所女性会のバイタリティある活動には、目を見張るものがあります。おかげさまで商工会議所その力に引っ張られながら、活力ある焼津市を目指した活動を進めております。女性経営者としての能力と見識をもって、この焼津市から、世の中の仕組みを変えて行くことを期待しております。

企業が元気になる源です。

「何時起きてもおかしくない。」と言われていた東海地震に対して私たちは、家具の固定や飲料水、非常食の備蓄など、それなりに我家の対策を講じ、地域の防災活動に参加してきましたが、「浜岡原発から30キロ以内」、「津波の危険」、まさに焼津市に暮らし、生活の糧を得ている私たちに對し、大変大きな問題を投げ掛けました。科学技術の発展と高エネルギー社会、人類の運命をも左右しかねない原子力発電所の惨状を目の当たりに見た時、現在まで男性が中心となって築いてきた経済優先の社会の仕組みを、男女が協働し合い、お互いに足りないところは補い合い、社会全体にとって最も望ましい姿に変えていく必要があります。

これからの社会作りには、女性の特質（母親として、生活者として、温かさ、配慮、思いやり、平和、友好等々）を生かした役割が強く求められて来ます。残念ながら、今まで女性が持っている能力を発揮出来る機会が十分与えられているとは言えません。そうした機会が均等に与えられ、男女差別のない能力や成果に基づいた処遇をする仕組みを作れば、能力は十分に発揮出来るものと思います。女性が先頭を切って意見を出し合うことは、地域が、企業が元気になる源です。

「何時起きてもおかしくない。」と言われていた東海地震に対して私たちは、家具の固定や飲料水、非常食の備蓄など、それなりに我家の対策を講じ、地域の防災活動に参加してきましたが、「浜岡原発から30キロ以内」、「津波の危険」、まさに焼津市に暮らし、生活の糧を得ている私たちに對し、大変大きな問題を投げ掛けました。科学技術の発展と高エネルギー社会、人類の運命をも左右しかねない原子力発電所の惨状を目の当たりに見た時、現在まで男性が中心となって築いてきた経済優先の社会の仕組みを、男女が協働し合い、お互いに足りないところは補い合い、社会全体にとって最も望ましい姿に変えていく必要があります。

明るい太陽が、暖かい風を吹かせ、木々を芽吹かせ、花を咲かせ、気持ちを晴れやかにする。そんな春の訪れがそこまで来ていた3月11日、東日本の母なる大地が激しく揺れ、母なる海も放射能で汚染されました。昨日も今日も余震が続き、被災地の皆様の気持ちは安らぐどころか今後の生活のことを含め、一層不安が増していることと思います。

昨年5月に創業一〇〇周年を迎えた(株)赤阪鐵工所の代表取締役社長で、当会議所の副会頭でもあります赤阪全七様より、当女性会へ温かなエールをいただきました。

Vol.1
焼津に この人あり
赤阪全七さん



女性会の交流会にて

2期めを迎えた 飯島ふじ子会長より

女性会という組織であることを前提に、理事会構成を対面に見直しました。9年目に入る今年は、発足当初の目的「異業種間の交流・女性の視点からの地域活性化・自己研鑽」の原点に立ち戻り、各委員会が連携して、より一層地域に貢献してきたいと思っております。

各委員会の活動予定

- ◆ コミュニティ委員会 ～今年焼津を勉強しよう～
- 5月18日(水) 焼津魚市場と三陸沖(東北地方)との深い関わり
講師 元焼津魚市場部長 北原茂治様
- 6月3日(金) やさしい経済講演会 (自己啓発セミナー)
講師 財団法人静岡経済研究所 研究所長 大石人士様
- 7月5日(火) 女性会会員交流会

各委員会の詳しい内容等は女性会事務局までお問い合わせ下さい。



まちおこし委員会からのお知らせ

◆ まちおこし委員会では「女性会オリジナル商品」の企画・開発に取り組みます。やるからには「ヒット商品!」となるよう、皆様から沢山のユメあるアイデアを募集します。…詳しくは、「女性会かわら版7月号」で発表します。どうぞご期待!!

◆ まちおこし委員会

～今年じっくり時間をかけて～
女性会オリジナル商品の企画・開発を進めます。セミナーやコンテストなどを開催していきます。

◆ ぶあいふわあい委員会

- ～思いを受け継ぎ、新しいもの～
- 9月 第14回 ぶあいふわあい交流会
 - 11月 第3回 ぶあて愛
 - 24年2月 第15回 ぶあいふわあい交流会